

## 臨海エリアに新たなグリーン水素の利活用機器を設置しました！

東京都は、エネルギーの安定供給の確保や脱炭素化に向け、都内における水素エネルギーの需要拡大・早期社会実装化に取り組んでいます。特に、脱炭素社会の実現に向けては、再生可能エネルギー電力由来の水素（グリーン水素）の活用促進が重要であり、その利用拡大の取組を進めています。

このたび、海の森水上競技場及びお台場海浜公園において、グリーン水素の利活用機器を設置しましたので、お知らせいたします。

ぜひ見学にお越しください！

### 1 設置場所

海の森水上競技場内（江東区海の森三丁目6-44）

### 2 機器の概要

太陽光パネルで発電した電気で水を電気分解し、グリーン水素を生成します。グリーン水素は、水素と酸素の化学反応で発電を行う燃料電池に供給し、デジタルサインージや隣接する施設等に電力を供給します。

### 3 水素製造能力及び発電能力

1 ノルマル立法メートル※<sub>1</sub>/h・5kW

### 4 稼働開始日・稼働時間

令和7年3月28日より毎日稼働  
（「レコバ」マシナシステムにより必要な時に製造）



太陽光パネルや水電解装置、燃料電池等を新たに設置

### 1 設置場所

お台場海浜公園（港区台場一丁目4）

### 2 機器の概要

山梨県産グリーン水素※<sub>2</sub>を水素と酸素の化学反応で発電を行う燃料電池に供給し、公園のトイレや照明等に電力を供給します。非常時でも電力供給が可能のため、公園の避難所としての機能向上にも寄与します。

### 3 発電能力

50kW

### 4 稼働開始日・稼働時間

令和7年4月1日より毎日稼働  
（午後6時から午後9時まで）



燃料電池や圧縮水素カードル置き場などを新たに設置

※<sub>1</sub> 0°C1気圧の標準状態における気体の容積

※<sub>2</sub> 大田区京浜島のグリーン水素製造拠点が稼働開始次第、東京都産グリーン水素に切替予定

本件は、「2050 東京戦略」を推進する取組です。

戦略20【ゼロエミッション】 脱炭素社会を実現し、世界のネットゼロ達成に大きく貢献

<問合せ先>

産業労働局 産業・エネルギー政策部 新エネルギー推進課 水素エネルギー事業推進担当  
電話 :03-5320-4731 (直通)